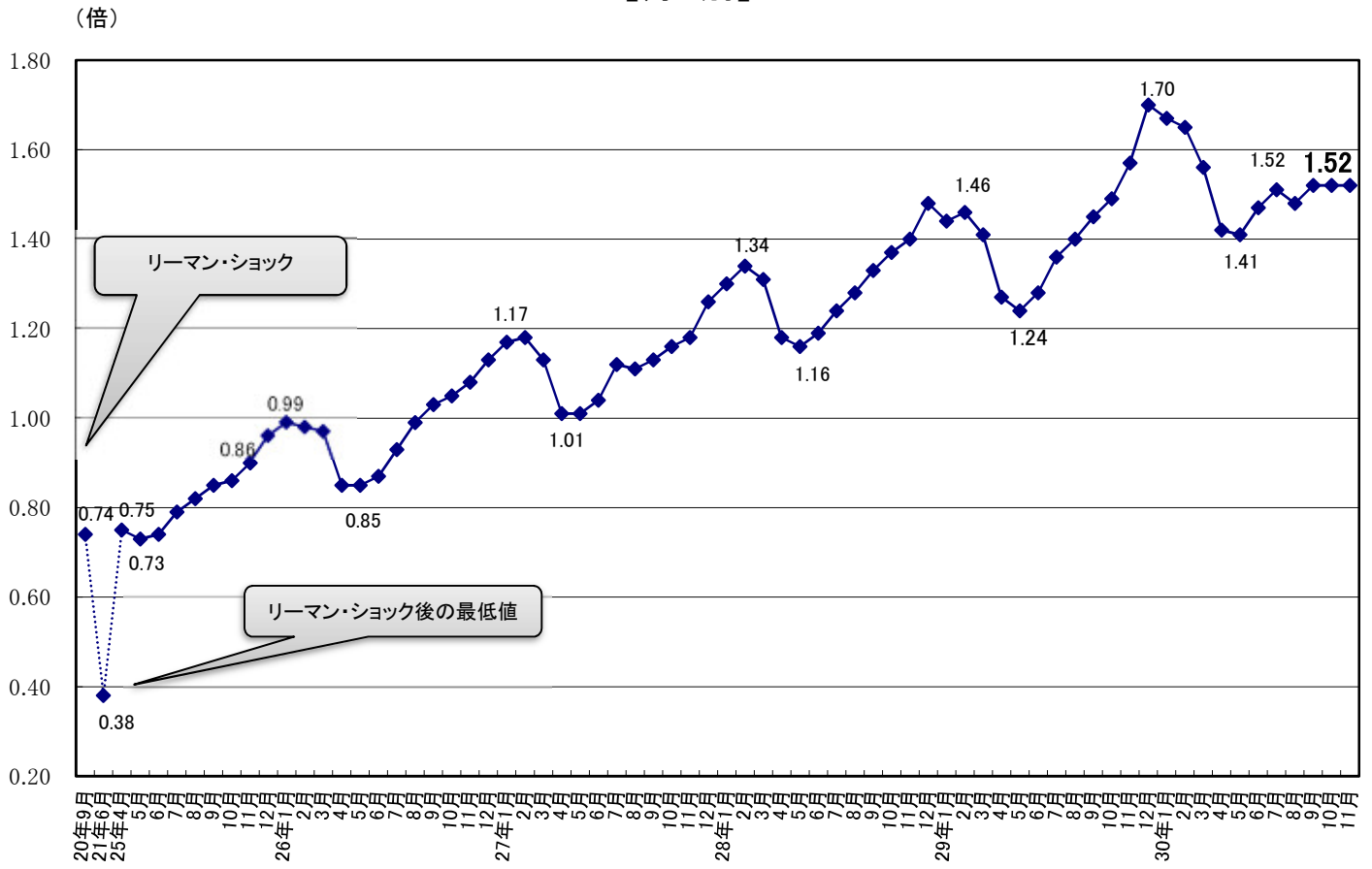


人手不足による今後の都市機能維持の動向について

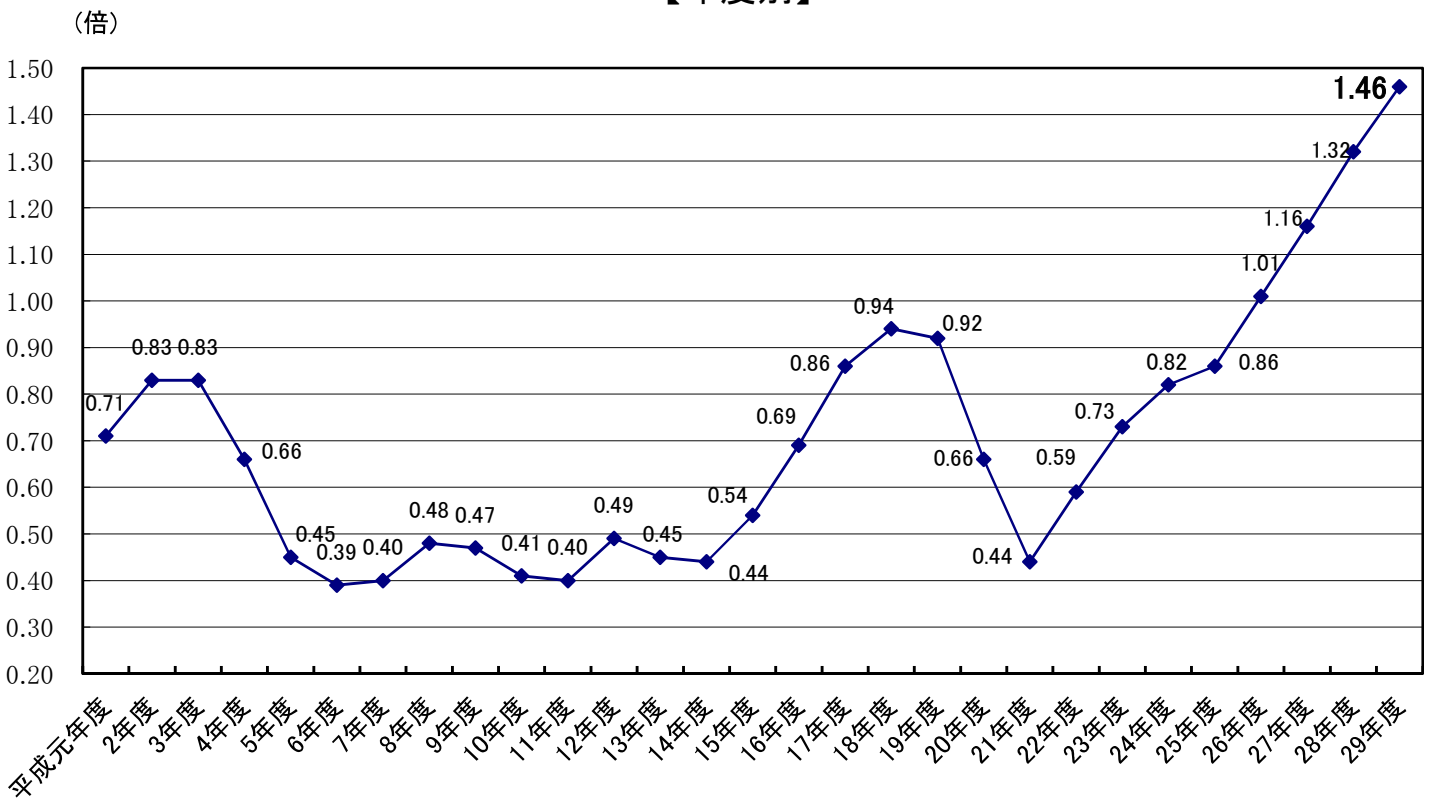
- 1 有効求人倍率の推移 . . . 資料1-1
- 2 生産年齢人口の推移 . . . 資料1-2
- 3 調査「人手不足による今後の都市機能維持の動向について」
結果の概要と対応について . . . 資料1-3
- 4 調査報告書
 - 【基礎調査編】 . . . 資料1-4
 - 【ヒアリング調査編】 . . . 資料1-5

有効求人倍率の推移(北九州市)

【月別】



【年度別】

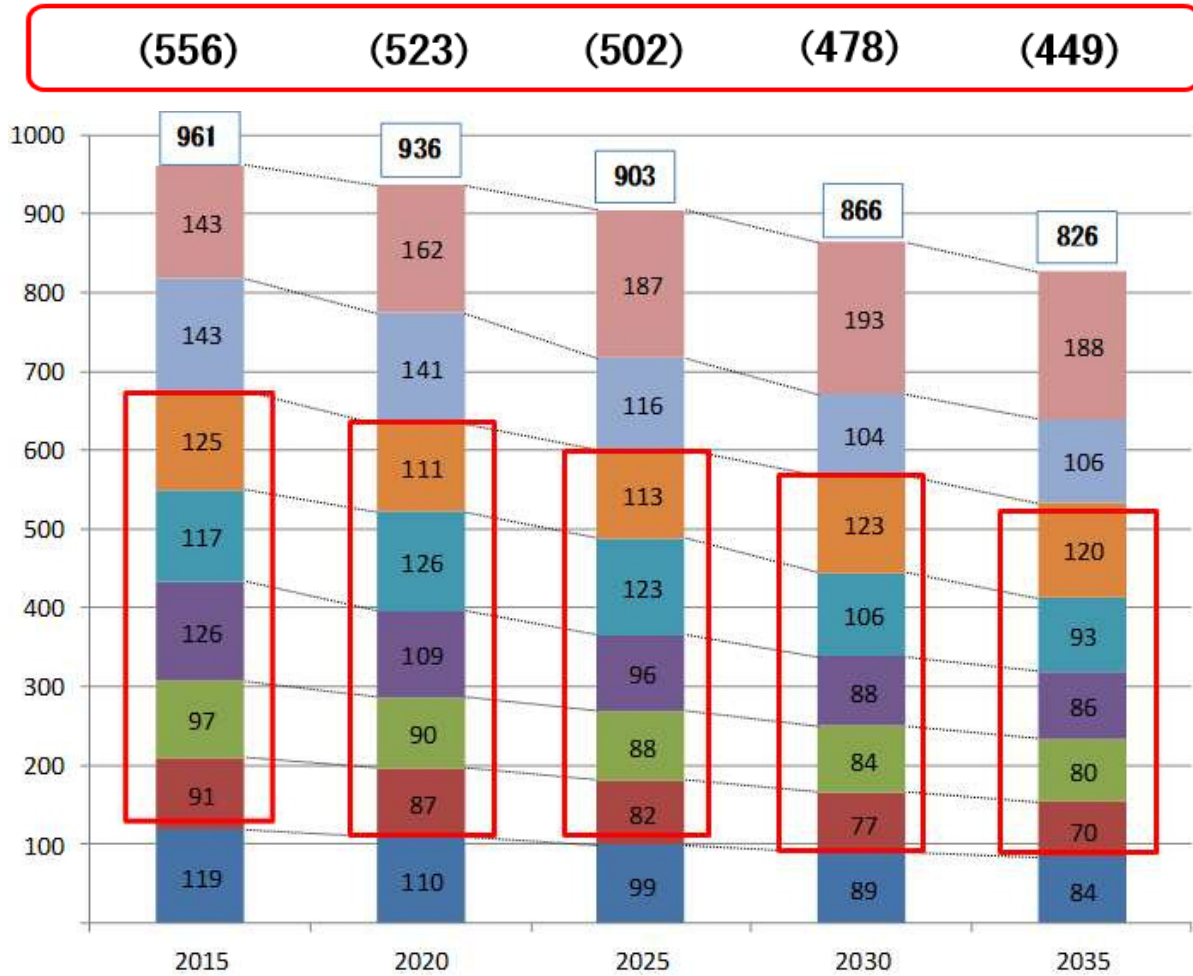


※ハローワーク小倉とハローワーク八幡の合計値

北九州市の生産年齢人口予測

生産年齢人口
(15歳～64歳)

(単位:千人)



出典：
国立社会保障・人口問題研究所



調査「人手不足による今後の都市機能維持の動向について」 結果の概要と対応について

1 調査の目的

本市では、都市機能の適切な維持が課題となっている一方、生産年齢人口の減少により、こうした基盤を維持する人材が不足しているという現状がある。今後の産業戦略の参考とするため、この実態について、基礎調査（文献調査）とヒアリング調査の2手法にて調査を実施したものの。

2 基礎調査（文献調査）について

オープンデータや文献を用いて、全国と北九州市の人手不足の状況について整理したもの

【主な調査結果・コメント】

- ① 北九州市の生産年齢人口は、2015年から2045年にかけて29.3%減少すると推計されている。
- ② 人口の流出については、20～29歳が最も多く、次いで30～39歳。主に福岡県や東京都に流出している。
- ③ 「北九州市雇用動向調査」では、人手不足と回答した企業の割合は、平成21年度から平成29年度にかけて約3倍に増加している。
- ④ 平成30年2月の「都市インフラを支える市内企業の実態調査」では、従業員が不足していると回答した企業は63.2%を占めている。

3 ヒアリング調査

【調査目的】

北九州市の民間事業者や団体に対するヒアリングを通じて、必要な人材像、人材充足状況や人材確保の課題について把握したもの。

【ヒアリング対象企業】

16社 建設業（1）、製造業（3）、運輸業（2）、小売業（1）、
飲食業（1）、医療業（1）、警備業（1）、ビルメンテナンス業（1）、
清掃業（2）、イベント業（3）

【主なコメント】

建設業

- ① 建設需要は増加傾向にあるが、若年層の人口は減っており、必然的に人材不足となる。
- ② 下請けの発注についても、断られることがある。

製造業

- ① 製造作業員の不足は、3Kの仕事をやりたがらないことに一因がある。同じ3K作業であればブランド力のある企業に人をとられてしまう。
- ② 働き方改革により、大手に合わせた残業時間を設定すると、同じ作業でもこれまでより多く日数が必要となることから、調整に苦労している。

運輸業

- ① トラック保有台数に見合うトラックドライバーは確保しているが、高齢化しており、平均年齢57歳、最高齢は68歳。
- ② 引っ越しなど季節的要因の大きい業務は断らざるを得ない場合がある。

小売業

- ① 販売員が不足している。土日祝日の出勤があり、親からも敬遠されている。

飲食業

- ① 店内のクルーについては、3Kの職場であることから、なり手が少ないこと。経営者がクルーをコストとしてしかみておらず、将来のビジョンが描けず離職率が高いため。

医療業

- ① 介護分野は人手不足。低賃金で厳しい職場環境の仕事で人が来ない。
- ② 配置の規制も厳しく、求められるサービスも増え、さらに有休取得の徹底により、人員は従前より多く必要となっている。

清掃業

- ① 現場の清掃員が慢性的に不足しており、高齢化が進んでいる。
- ② 同業他社で断られた案件を、やむなく受注した際、赤字となったことから、なるべく引き受けないようにしている。

警備業

- ① 雑踏警備、交通誘導警備の警備員は慢性的な人手不足。
- ② インフラ（ガス管、水道管など）メンテナンスのための警備員手配については現状人手不足で受注できない。同業他社も同様の状態。

ビルメンテナンス業

- ① マンションの管理人が不足している。主に高齢者の応募だが、他のビルメンテナンス業と取り合いになっている。

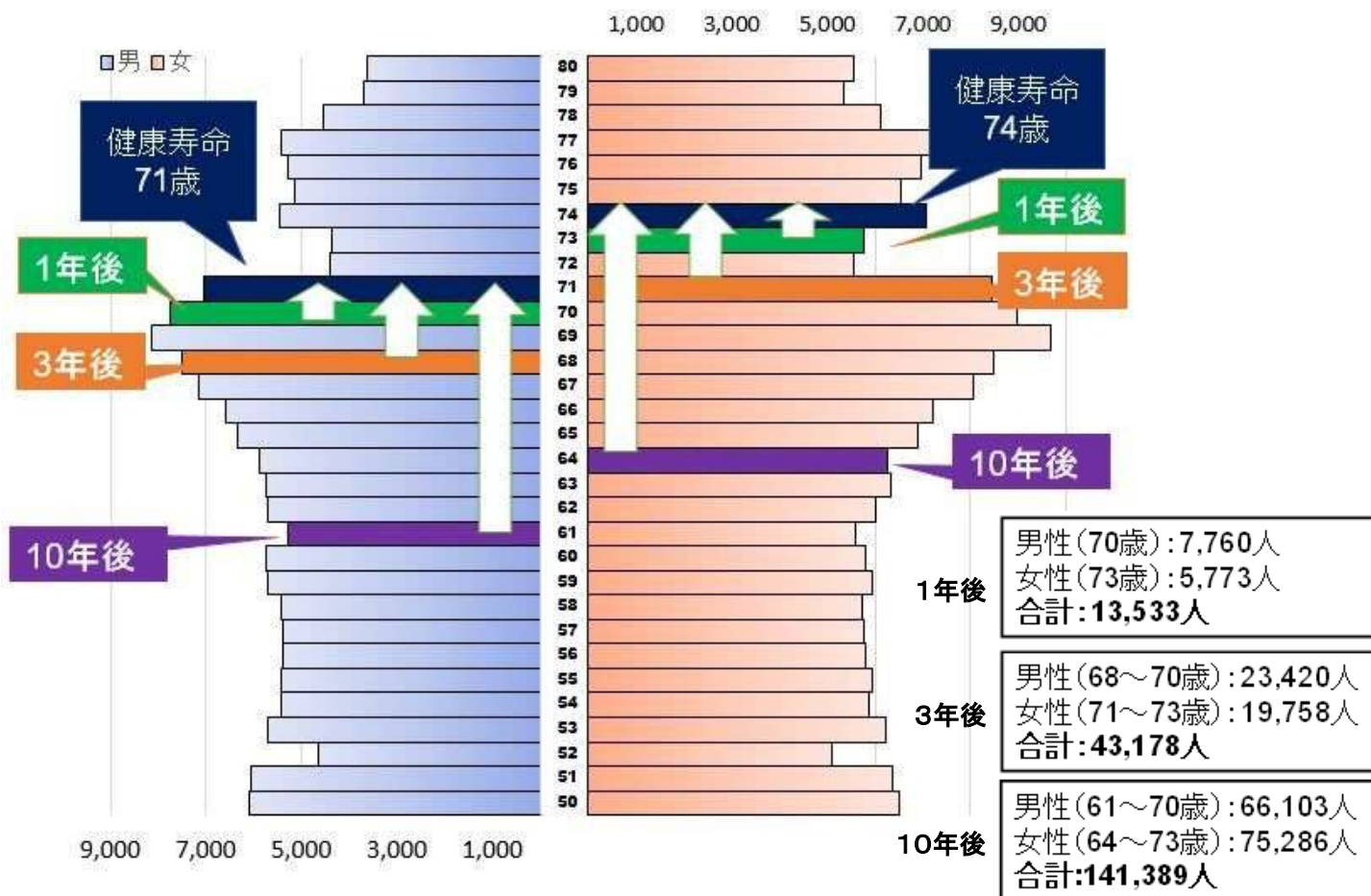
イベント業

- ① 警備は規制が厳格になり、人が多く必要。（例：鉄柵を配置を求められた場合、鉄柵を支える人の配置が必要。）
- ② 一過性の人が多く集まるイベント警備については、リスクも高く、請け負わない事業者も出てきている。

4 人口構造がもたらす課題

北九州市 人口ピラミッド(1歳単位・2018年9月30日時点)

単位(人)



資料：北九州市「北九州市の人口（町別）」を編集加工

【コメント】

- ① 北九州市の人口構造を1歳刻みで見ると、団塊の世代（69歳～71歳）の人口が著しく多い構造になっている。
- ② また、厚労省の健康寿命を見ると、男性は71歳、女性は74歳（小数点以下切り捨て）となっている。
- ③ 北九州市では、男性は3年後、女性は5年後に、団塊世代のすべてが健康寿命を迎えることから、この数年で、高齢者に頼っている業種の働き手が大きく減少する恐れがある。団塊の世代が多く、また、高齢化率の高い北九州市において、人手不足への対策は喫緊の課題と考えられる。